

「斑点米カメムシ類 注意報」発表！

～斑点米カメムシ類の被害拡大に注意～

斑点米カメムシ類の発生量が過去10年で最も多く、「**斑点米カメムシ類 注意報**」が発表されました。

水稻の出穂2～3週間前と出穂期の**畦畔2回草刈り**と**薬剤防除**を実施し、斑点米の発生を防ぎましょう。



ホソハリカメムシ



クモヘリカメムシ



アカスジカスミカメ



斑点米 (着色しているもの)

- カメムシ類はイネ科雑草を好むため、畦畔の草刈りを実施し、カメムシ類を寄せつけないようにしましょう。
- 本田内にヒエなどのイネ科雑草が生えているとカメムシ類が集まるため、速やかに抜き取りましょう。
- 薬剤防除の適期は、**出穂7～10日後**です。粒剤を施用する場合は、浅く湛水し、出穂7日後までに散布しましょう。

雑草管理が不十分な畦畔で、水稻の出穂期以降に草刈りを行うとカメムシ類を本田に追い込むことになります。
やむを得ず行う場合は薬剤防除直前に実施しましょう。